

開催決定!!

代理店共催ウェビナー2025  
-Basic Webinar-

# ICP質量分析法の基礎と 正しい測定を行うために 必要なこと

事前  
登録制

日時

2025年5月21日(水) 11:00-12:00

参加形式

Microsoft Teams

総合申込サイト

[https://www.perkinelmer.co.jp/event/collab\\_webinar2025/](https://www.perkinelmer.co.jp/event/collab_webinar2025/)

参加費

無料

総合申込サイト



ICP 質量分析法は無機分析法の中でも高感度であるため、半導体、環境、生体、食品、原子力など様々な分野で使用されています。現在の分析機器は PC を用いることが多く、得られた結果が正しいかをどう判断するかがポイントになります。ここでは、ICP 質量分析法の基礎と正確な分析を行うために必要なことを紹介します。

この他に、FTIR、クロマト、ICP-OES の Basic Webinar も開催します。上記総合申込サイトをご確認ください。

本ウェビナー  
ゲスト出演決定!

代理店共催ウェビナー  
MC 出演決定!!  
ぼよんぼよん



©YOSHIMOTO KOGYO CO.,LTD.

列島横断  
代理店共催ウェビナー  
2025

7月24日(木)  
に開催決定!!

総合申込サイトにて  
随時更新!

北海道和光純薬株式会社

理化学機器販売高社  
株式会社 東北サイエンス

アルテア技研株式会社

株式会社 ハーモニ産業  
HARMONI INDUSTRY CO.,LTD.

株式会社 黒川製作所

コスモトレーディング株式会社  
COSMO TRADING Co.,Ltd.

SEIKO  
正見株式会社

PerkinElmer  
Science with Purpose

## ICP 質量分析装置

### NexION 1100/2200



NexION 1100/2200 は、四重極イオンディフレクター (Q0)、四重極ユニバーサルセル (Q1)、およびトランスミッションアナライザー四重極 (Q2) を備えた独自の設計により、従来のシングル ICP-MS を超える優れた干渉除去と検出下限を実現します。

- トリプルコーンインターフェース (TCI) + OmniRing (NexION 2200)  
OmniRing テクノロジーを搭載した NexION 2200 の第 2 世代のトリプルコーンインターフェースは、エクストラクション、フォーカシング、コールドプラズマモードで動作し、卓越した感度を実現します。
- 優れた干渉除去と検出下限を実現  
第 2 世代の四重極 Universal Cell Technology により干渉を簡単かつ確実に除去します。3 種類 (STD、KED、DRC) の測定モードにより、優れた柔軟性と性能を提供します。
- 革新的なフリーランニング RF ジェネレーターを採用  
冷却不要、メンテナンス不要の革新的な LumiCoil テクノロジーを搭載。マトリックス耐性は一段と向上し、優れたプラズマ出力と安定性を実現します。
- LCD タッチスクリーン搭載  
ハードウェア制御、結果レビュー、機器パラメータ診断、トレーニングビデオへのアクセスなど、日常的なタスクを実行できます。
- マトリックスに影響を受けない高い柔軟性  
NexION 独自の All Matrix Solution (AMS) サンプル導入システムにより、高濃度マトリックスを含むサンプルでも希釈せずに分析できます。

## マルチ四重極 ICP 質量分析装置

### NexION 5000



NexION 5000 は、最も困難なアプリケーションに対処するために設計された、真のトリプル四重極を搭載した革新的なマルチ四重極 ICP-MS です。従来のトリプル四重極 ICP-MS を超える比類ないスペクトル干渉の除去、優れた感度、卓越した検出下限を実現します。

- 新世代のマルチ四重極システム  
従来のトリプル四重極システムと異なり、4 段階の質量分解能を搭載しています。ベストなイオンビーム制御を実現し、最高の BEC を提供します。
- 卓越したスペクトル干渉除去  
ダイナミックバンドパスチューニングを備えた Universal Cell Technology は、イオン透過率の最適化に加え、反応副生成物を抑制してベストな干渉除去を実現します。
- トリプルコーンインターフェース (TCI) + OmniRing  
OmniRing テクノロジーを搭載した第 2 世代のトリプルコーンインターフェースは、エクストラクション、フォーカシング、コールドプラズマモードで動作し、卓越した感度を実現します。
- 優れた安定性  
革新的な LumiCoil テクノロジーはロバストなプラズマを生成し、また業界最速のインピーダンスマッチングにより優れた安定性を実現します。
- 比類なきマトリックス耐性  
LumiCoil テクノロジー、四重極イオンディフレクター (QID)、OmniRing テクノロジーの融合により、種々のマトリックス下において良好な検出下限と BEC を提供します。

ラボブログ「分析屋さんが言いたがらない分析のテクニックあれこれ」にて弊社ラボメンバーによる技術的なお話を公開中です。



ラボブログ  
はこちら

## パーキンエルマー合同会社

2025 年 1 月 1 日社名を改称いたしました

[www.perkinelmer.co.jp](http://www.perkinelmer.co.jp)

本ウェブページお問い合わせ

TEL 045-522-7822

E-mail PKJ\_Marcom@perkinelmer.com

本社 〒221-0031 神奈川県横浜市神奈川区新浦島町 1-1-32 アクアアタワ―横浜 2F  
営業本部 TEL. (045) 522-7822 FAX. (045) 522-7830  
プロダクトサービス部 コールセンター TEL. (045) 522-7825 FAX. (045) 522-7832

  
**PerkinElmer**  
Science with Purpose